

150th
since 1877
anniversary

二松学舎大学
創立150周年

山田方谷一五〇年祭記念
特別展



山田家家紋、山田方谷像(個人蔵)

幕末の備中松山藩と山田方谷

会期 令和8年 10/10[土]-1/18[月]

会場 高梁市文化交流館2階
高梁市歴史美術館

岡山県高梁市原田北町1203-1 TEL.0866-21-0180

入館料 [一般]500円 [65歳以上・高校・大学生]300円
[中学生以下]無料

※障がい者手帳を持参の方と付添の方お1人まで無料

開館時間 9:00~17:00 (但し、入館は16:30まで)

休館日 毎週火曜日
(祝日の場合は翌日)と年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)

主催/高梁市歴史美術館

共催/二松学舎大学、山田方谷150年祭記念事業実行委員会

後援/岡山県郷土文化財団、山陽新聞社、朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局、読売新聞岡山支局、NHK岡山放送局、RSK山陽放送、TSCテレビせとうち、OHK岡山放送、KSB瀬戸内海放送、RNC西日本放送、吉備ケーブルテレビ

関連イベント
※いずれも要入館券

▶開会式

日時 10/10(土) 14:00~

会場 高梁市文化交流館1階 オリエンテーションセンター

▶講演会①「新資料からみる山田方谷」

日時 11/28(土) 14:00~15:30

会場 高梁総合文化会館2階 レクチャールーム

講師 町泉寿郎氏 (二松学舎大学文学部教授)

▶講演会②「幕末の備中松山藩と山田方谷」

日時 12/19(土) 10:00~12:00

会場 高梁市文化交流館3階 講座室2・3及び高梁市歴史美術館展示室

講師 上村和史 (高梁市教育委員会社会教育課主任)

▶ギャラリートーク

日時 10/24(土) 14:00~15:00・1/10(日) 14:00~15:00

会場 高梁市歴史美術館展示室

山田方谷150年祭記念 特別展

幕末の備中松山藩と山田方谷

山田方谷(1805-1877)は、幕末の備中松山藩において、藩主板倉勝静のもと藩政改革を成し遂げ、藩校有終館や家塾牛麓舎などで優秀な人材を育成した儒学者であり教育者でもある人物です。備中国阿賀郡西方村(現在の高梁市中井町西方)の農商家に生まれ、幼少期から勉学に励んだ方谷は、優れた学才を評価されて25歳の時に武士身分に取り立てられ、備中松山藩士となります。備中松山藩士としては、藩校有終館で優秀な人材を育成し、藩主板倉勝静に藩財政の責任者である元締役兼吟味役に抜擢され、藩政改革を成功に導きました。また、板倉勝静が江戸幕府老中に就任し幕政を主導するようになると、勝静の顧問として幕政にも関わりました。

本展は、2026年が方谷の没後150回忌の年となることを記念して開催するもので、幕末の備中松山藩政にも注目しつつ、波乱に満ちた山田方谷の生涯を紹介します。



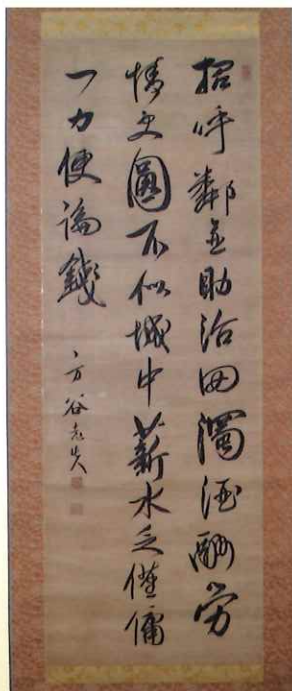
板倉勝静像



備中松山藩有終館蔵書



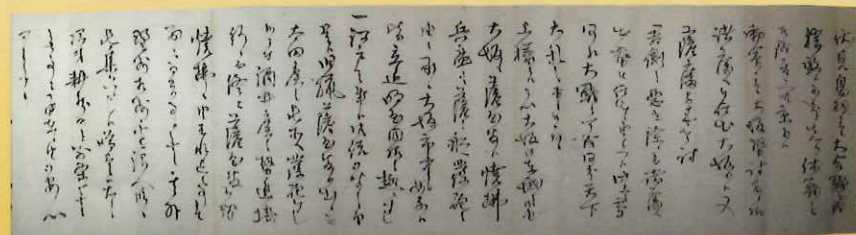
備中松山藩札



山田方谷書幅



佐藤一斎書「尽己」(個人蔵)



矢吹久次郎宛山田方谷書状(鳥取県日南町教育委員会所蔵)

高梁市歴史美術館 (高梁市文化交流館2階)

〒716-0043 岡山県高梁市原田北町1203-1 TEL(0866)21-0180

